

たくさんの人に知ってほしい!

☆アントレプレナーシップ

「Kyoto アントレプレナーチャレンジ」という取組についてずっと高野さんから話を聞いていました。確か初めて「先生実は…」と話を聞いたのは11月の終わり頃だったんじゃないかな。すでに「取組をしている」ということを知っている人もたくさんいますが、一生懸命活動を進めている高野さんの「ぜひたくさんの人に知ってもらいたい!」という思いに心を打たれたので、改めてどのようなものかをみなさんにも伝えたいと思います!

まず、今回初めて「アントレプレナーシップ」という言葉を知った私が調べて感じたのは、

アントレプレナーシップとは みんなが気持ちよく社会の中で生活するために、自らアイデアを出して、それを企画としてまとめ、実際に行動していくという「起業家的行動能力」のこと

ではないかということです。社会に貢献するために、「考えるだけでなく実際にアクションを起こしていこう!」というものです。そんな思いを持った人を支援する「Kyoto アントレプレナーチャレンジ」という活動に、高野さんは応募しました。しかし、応募した全員が取組を進められる訳ではありません。

どこまで企画が具体的に考えられているか。それは本当に実現できるのか。どんな意義のある活動なのか。効果は?

などなど、たくさんの方の視点を複数から考え、それを人に伝えられてはじめて協力は得られるものだと思います。今回は191の応募がある中で、高野さんを中心とするメンバーの「東別院地域の道路の安全性を高めたい」という取組が見事に上位に選ばれ、活動を実現できるようになりました。実際に今、板の提供などを受けながら、道路に設置してドライバーさんに注意をうながす看板を作製しているところだそうです。

何かを1から考え、成し遂げることって大変です。それでも始めようと思った意欲、実際にアイデアを形にしている実行力、大変素晴らしいものだと思います。

右に高野さんに書いてもらった説明を載せます。2月13日の看板の設置 については、コロナ禍ということもあり、「あまり来てはいけないかも…」とのことでした。遠くから応援していますね。裏面にはホームページの画像を載せておきます。

ぜひチェックしてみてください!

☆高野さんより

Kyoto アントレプレナーチャレンジ

リポーター: 高野 友希

『セーフティロードプロジェクト ~ いつかは安全な2車線に ~』

私達は NPO 法人アントレプレナーシップ開発センターが主催する「Kyoto アントレプレナーチャレンジ」という小・中学生対象の起業アイデアコンテストで191個の中から選出された5つのアイデアの中で、東別院町の狭い山道を安全に通れるように子供たちで作った手作り看板で安全に山道を通れるようにする活動を行っています。このプロジェクトは小規模特設校である東別院小学校に市内からも安全にとんとん通学してほしいという願いを込めて始まり、東別院小学校のこの、東別院町のいろいろなことに興味を持ってもらえる機会になってほしいと思っています。

ここからの活動

2/3(土) 10:00 ~ 看板の設置

京都府の方で、アントレプレナーチャレンジの方など、たくさんの方が来られます!

3/7(日) 10:00 ~ 発表会

YouTube限定公開

私はオンラインで参加します!

応援よろしくおねがいします!

<http://www.youthenterprise.jp/project.php?id=252>

看板や活動内容・活動報告などこまかく書いてあるので見てみて下さい!

応援したいボタンがあるのをクリックしてあげたらうれしいです!



↑ヒガシベツインコ。オリジナルキャラクターの看板で東別院の安全を守ります。しんがくんのイラストは、使用許可もしっかり取られているんですよ! 大事!